

令和元年度 学校評価アンケート報告

南牧中学校

日頃より、本校の教育活動にご理解・ご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、過日実施いたしました学校評価アンケートでは、多くの皆様にご協力をいただきました。ありがとうございます。皆様からいただきましたご意見を、これからの教育活動に反映できるよう努力していきます。以下に結果を掲載しますのでご覧ください。

学校教育目標

独創的な中学生（考える）……知
心豊かな中学生（感動する）……徳
根強い中学生（やりとげる）……体

令和元年度の重点（南牧中学校グランドデザインより）

○学力向上

- ・「ねらい」を明確にして「めりはり」のある授業、わかりやすい板書の工夫などを行い、確かな学力、表現力の向上をめざします。
- ・家庭学習の指導や自学の時間を充実し、生徒の自主的な学習を支援します。
- ・全国学力学習状況調査やNRTの分析を活かし、生徒の学力向上を図ります。
- ・研修や合同教科会を活かし、教師の指導力向上や授業改善に努めます。

○思いやりの心

- ・活発にあいさつができる学校をめざします。生徒会や部活動を中心に、爽やかな挨拶を大切にします。
- ・生徒のいい姿を生徒間や職員間で共有し、一人一人を認めながら自己肯定感を高めます。
- ・教育相談や生活ノートなどを有効に活用し、生徒と向き合う時間を大切にします。
- ・道徳教育、人権教育の充実を図り、自他を大切にして、よりよい関係づくりができる生徒を育てます。

○たくましい姿

- ・夢や希望、目標をもち何事にも挑戦する気持ちを養います。
- ・最後まであきらめない精神力を育成し支援します。
- ・日頃から全校一斉指導を心がけ一体感の醸成に努めます。
- ・安心して学校生活ができる仲間づくりを大切にします。
- ・駅伝大会や球技大会を核に、体力向上旬間を設定し、全校で運動に取り組みます。
- ・外部機関と連携して、体幹トレーニングやけがをしない体づくりを実践します。

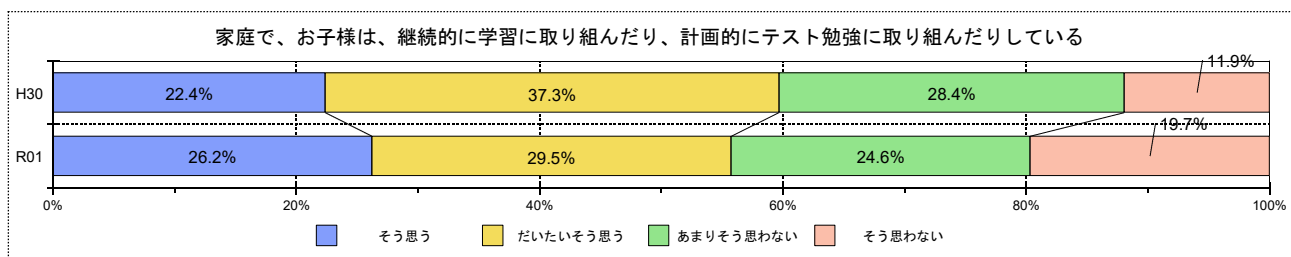
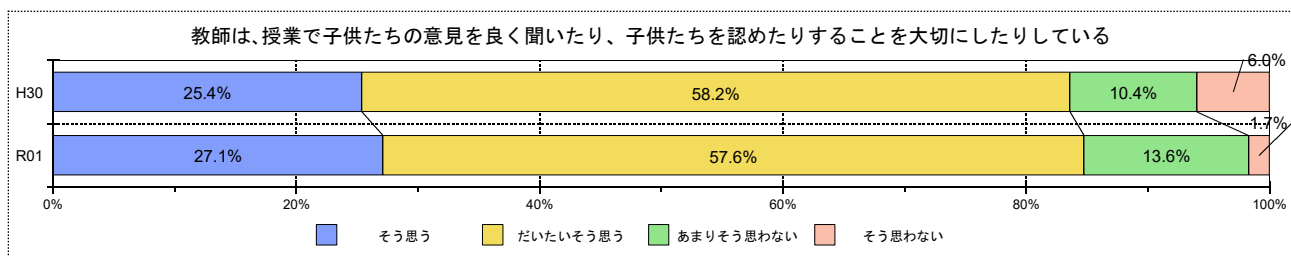
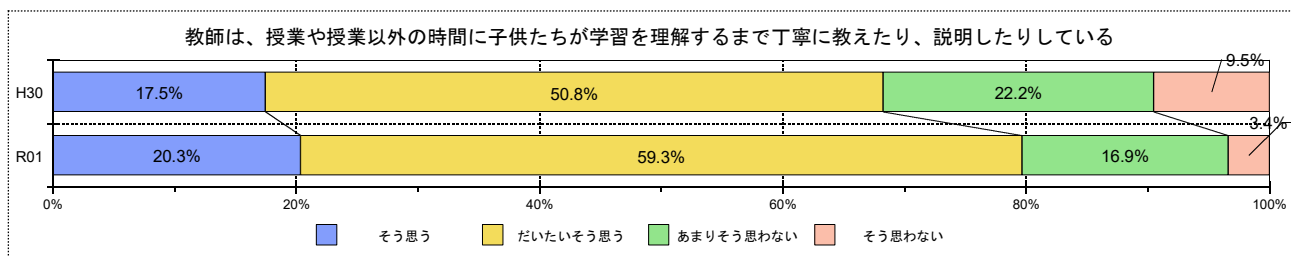
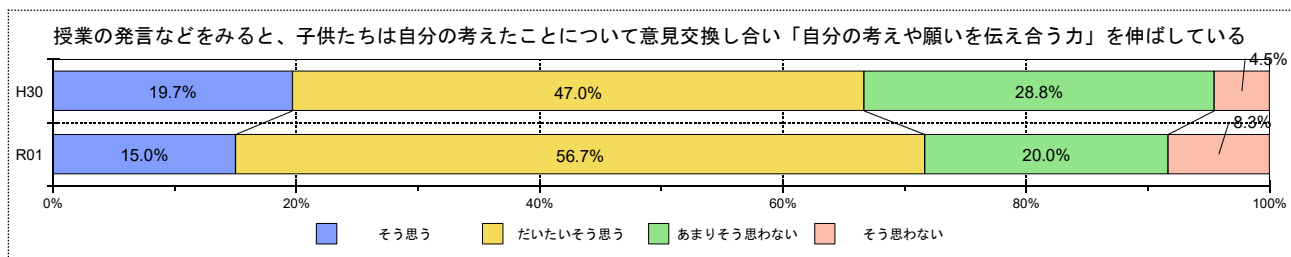
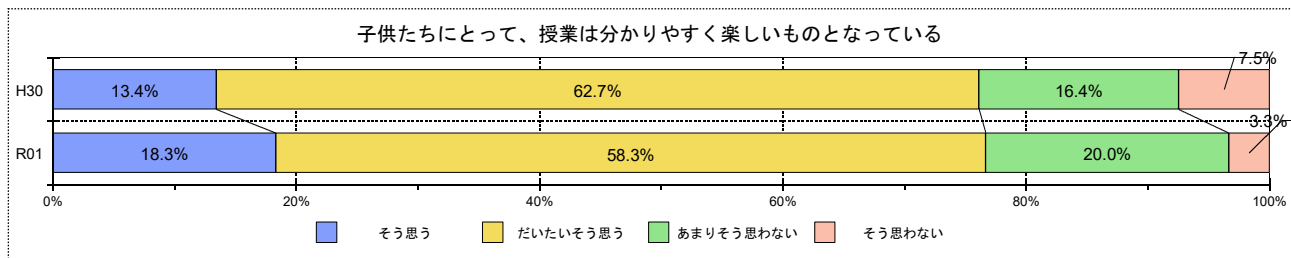
○保護者・地域とともに

- ・体験学習を軸に、地域や人との関わりの中で学ぶ「総合的な学習の時間」をめざします。
- ・親子、地域で参加できる学校行事や講演会などを工夫していきます。
- ・適切な情報発信を心がけ、開かれた学校をつくります。
- ・信州型コミュニティスクールを基盤に、生徒と大人とのかかわりを大切にします。

1 保護者アンケート 「令和元年度の重点」ごとの結果と考察

回答数 61
回答率 82.4%

(1) 「学力向上」に関すること



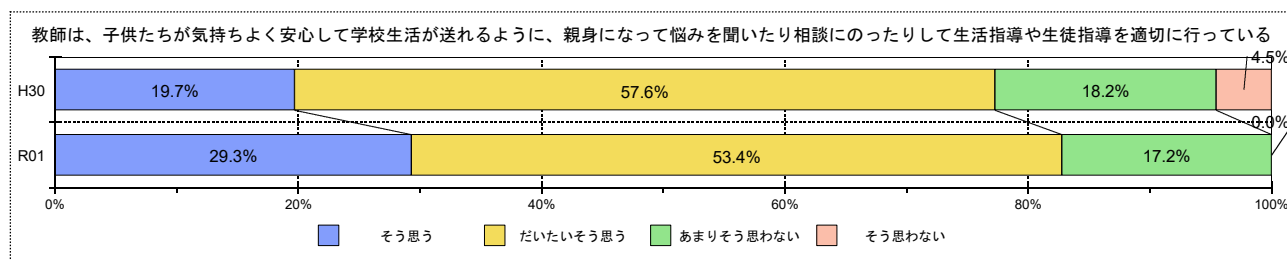
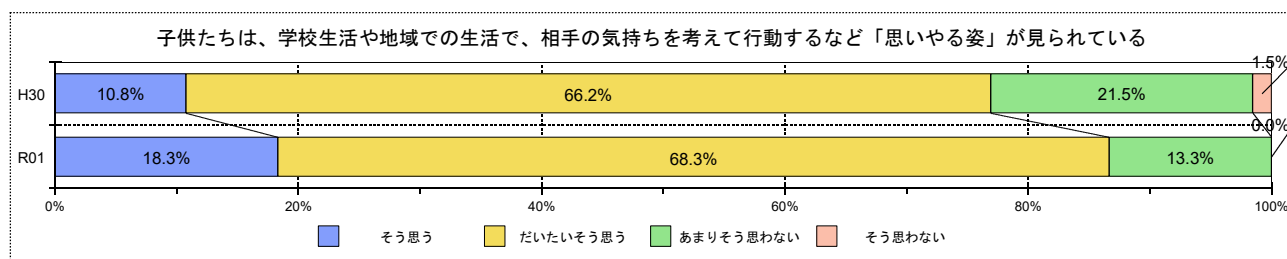
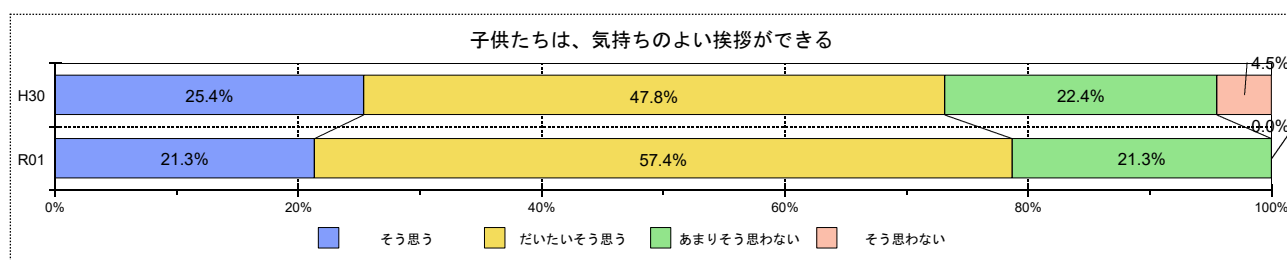
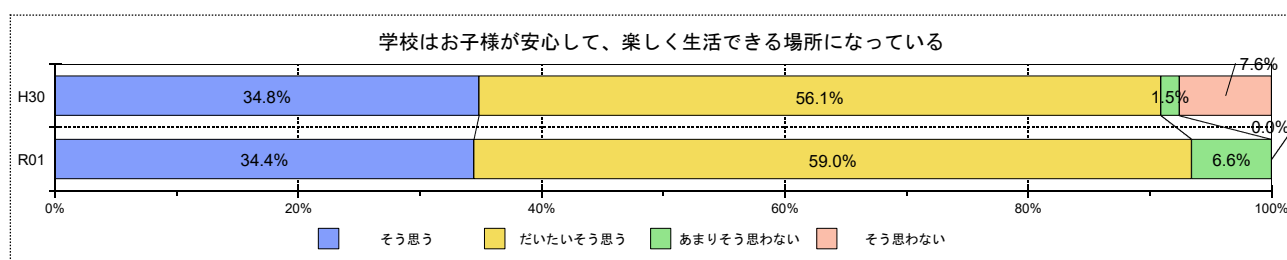
【考察】

- ・「そう思う」「だいたいそう思う」までを含めた肯定的な評価をみると、5つの質問のうち、4つの質問でポイントが上がりました。
- ・「授業は分かりやすく楽しいものとなっている」については、昨年度より0.6ポイントの増加ですが、「そう思う」の回答は4.9ポイント上がりました。生徒が「できた」「分かった」という実感を持ち興味関心をもって意欲的に授業に参加できるよう、日々の授業の工夫改善を進めていきます。
- ・「自分の考えたことについて意見交換し合い『自分の考えや願いを伝え合う力』を伸ばしている」

については、昨年度に続けてさらに5.0ポイント上がりました。表現する力を高める指導は南牧中で重点課題として取り組んでいます。話し合う活動や自分の考えをまとめる場面などを多く取り入れ、自信をもって自分の考えや意見を発信できる生徒の育成に努めていきます。

- ・「丁寧に教えたり説明したりしている」については肯定的評価が11.4ポイント、「子供たちの意見をよく聞いたり、認めたりする」については1.2ポイント上がりました。他の結果と同様、生徒の意識や考えを大切にしながら、学習内容を確実に身につけられるよう授業を進めていきます。
- ・家庭学習については、昨年度より4.0ポイント下がりました。自分の目標や課題に応じて自主的に家庭学習ができるように学校でも助言や指導をしていきたいと思えます。また、「自学ノート」の取り組みについても、課題のを見つけ方、追究方法や内容の工夫などについて個別指導をしながら進めていきます。家庭学習の様子については、ご家庭でも励ましの声等をかけていただきながら、協力して進めていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

(2)「思いやりの心」に関すること

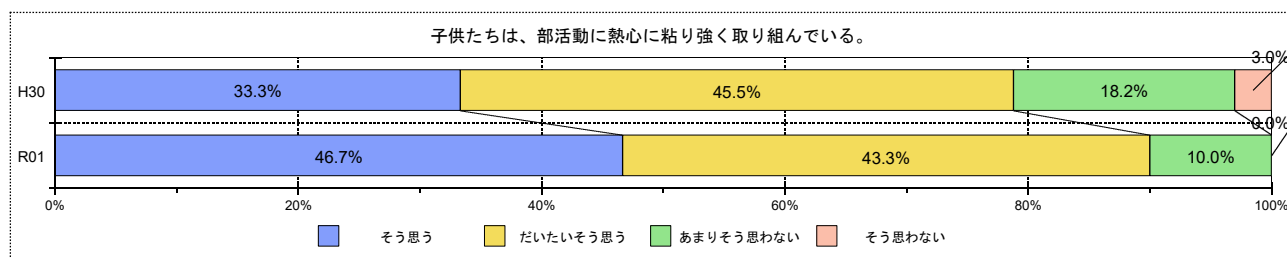
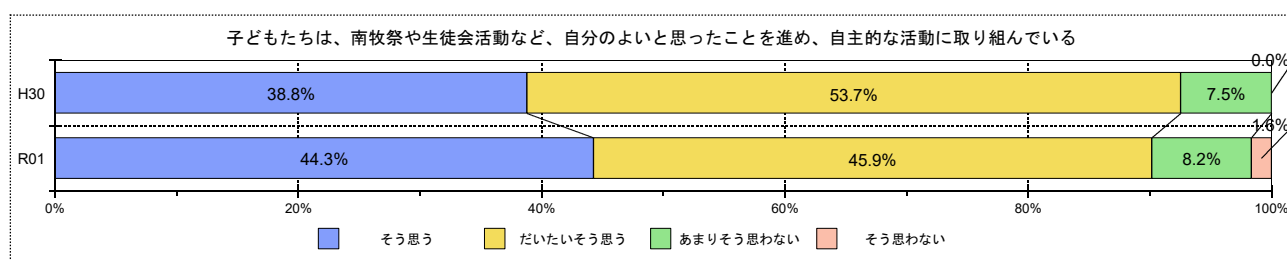


【考察】

- ・「学校は、安心して楽しく生活できる場所になっている」については2.5ポイント上がり、肯定的評価が93.4%となりました。今後も、生徒にとって安心、安全な学校づくりに努めます。

- ・「気持ちのよい挨拶ができる」は大きく上がった昨年よりもさらに5.6ポイント上がりました。地域でも明るく気持ちのよい挨拶ができる生徒になるよう、今後も気持ちのよい挨拶ができる学校環境をつくっていきます。
- ・「相手の気持ちを考えて行動するなど『思いやる姿』が見られている」については、肯定的な評価が9.7ポイント増えました。道徳や人権の学習だけでなく、学校生活のあらゆる場面で、温かなコミュニケーションができる生徒の育成に努めます。
- ・「教師は、親身になって悩みを聞いたり相談にのったりして生活指導や生徒指導を適切に行っている」についても昨年同様5.5ポイント増えました。生徒が明るく前向きに学校生活を送ることができるよう、学級担任だけでなく、学年職員あるいは全職員が一人一人に関わりながら指導にあたっていきます。

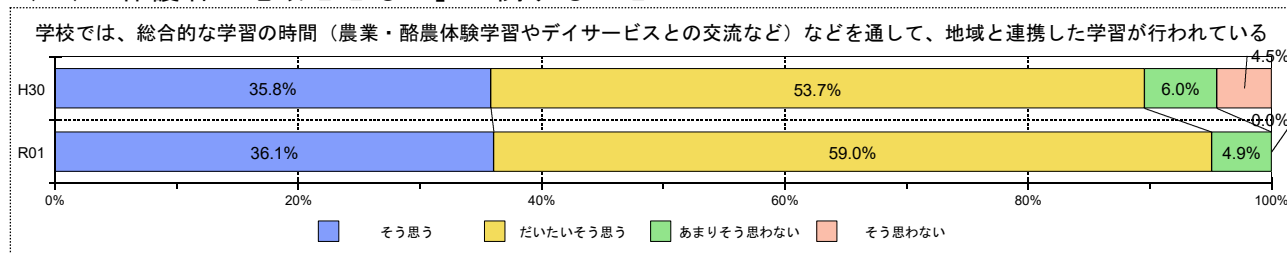
(3) 「たくましい姿」に関すること

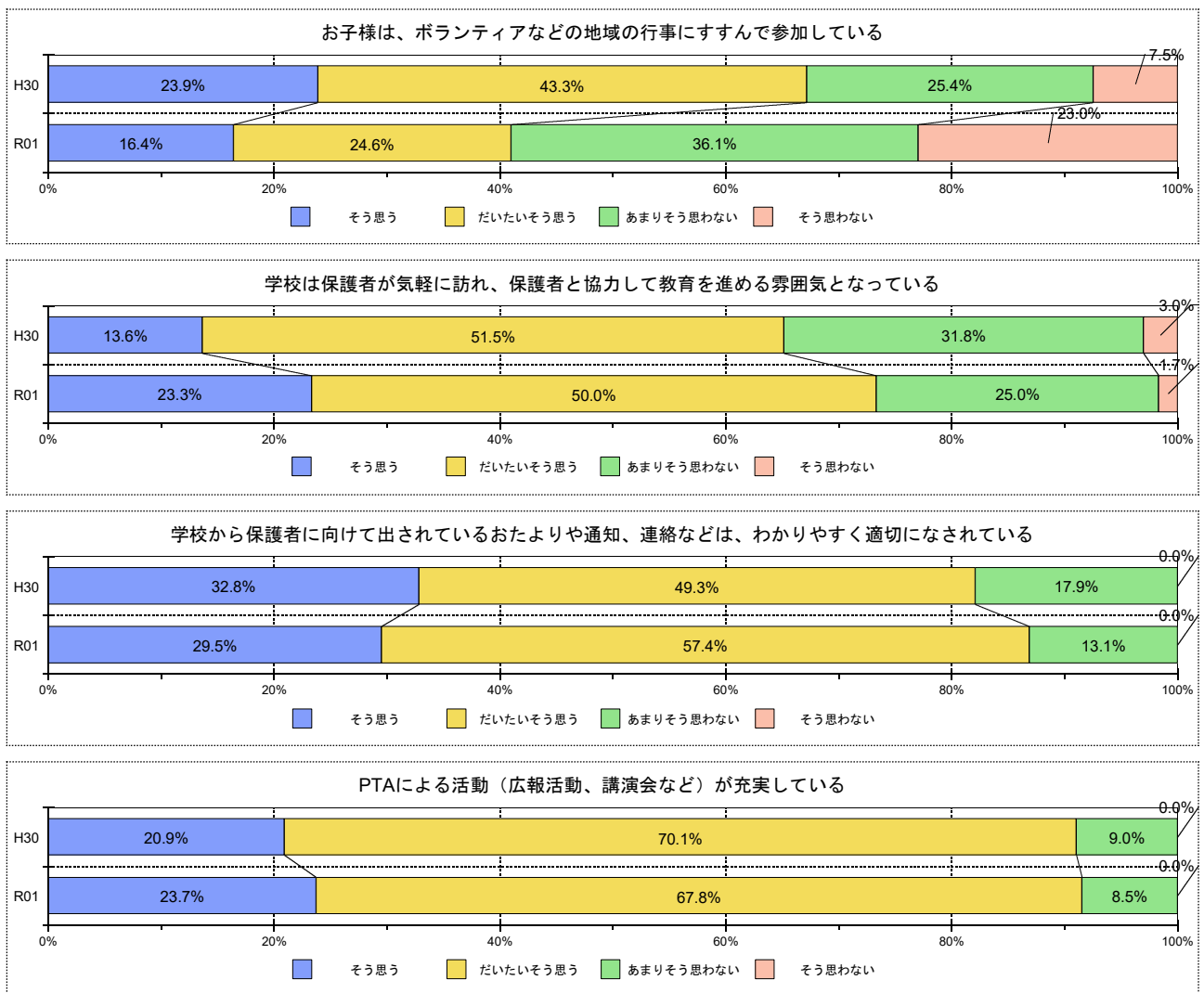


【考察】

- ・「自分のよいと思ったことを進め、自主的な活動に取り組んでいる」については、肯定的な評価が2.4ポイント下がりました。生徒会運営などの課題を明らかにしながら、生徒が主体的に取り組み、活動の成果を実感できるよう指導改善を図ります。
- ・「部活動に熱心に取り組んでいる」については11.2ポイントと大きく増加しました。部活動の運営については様々な課題がありますが、その中で子どもたちは日々の活動に熱心に取り組んでいます。本校に適した部活動運営については、保護者や地域の皆様と共に考えていきたいと思えます。

(3) 「保護者・地域とともに」に関すること



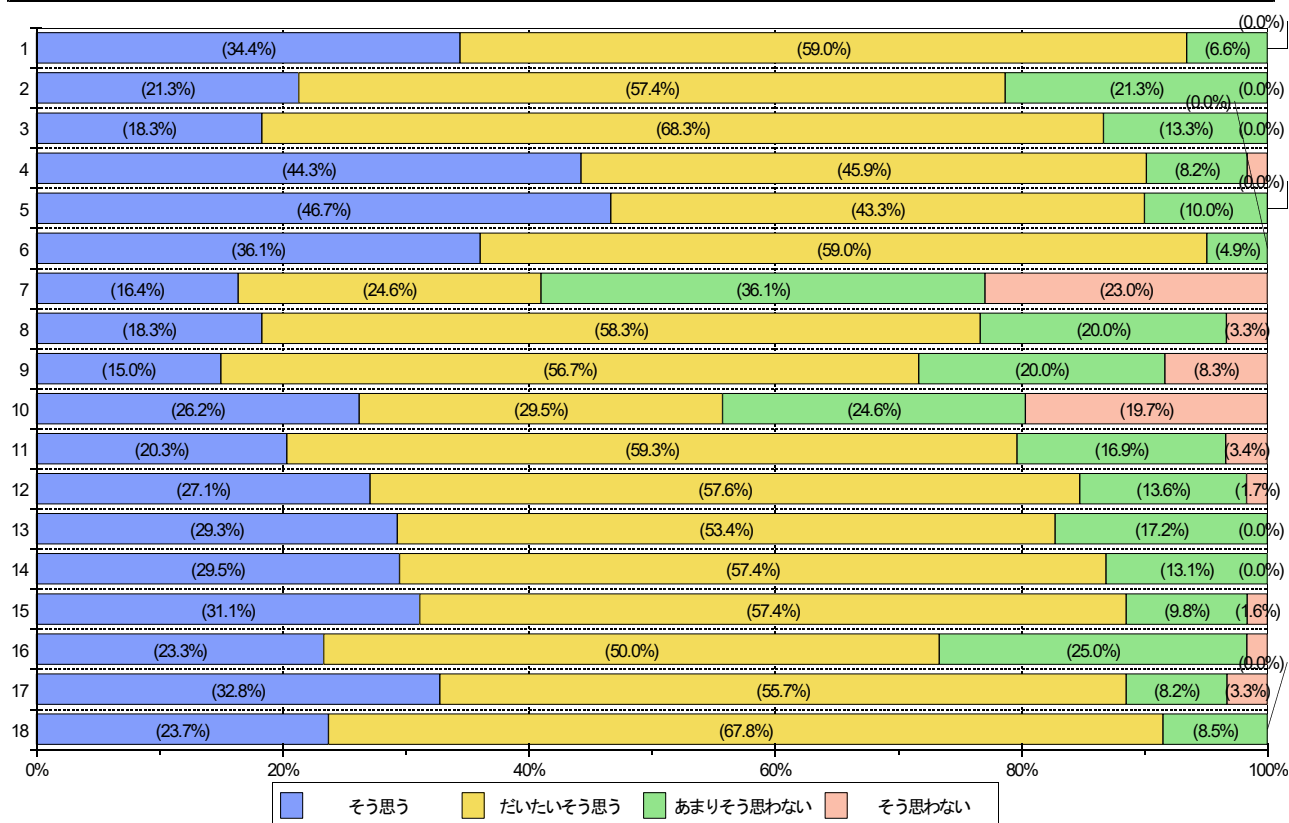


【考察】

- ・「学校では、総合的な学習の時間を通して、地域と連携した学習が行われている」の項目は、肯定的評価が5.5ポイント増加しました。今後も「ふるさと学習」を意識し、様々な教育活動で地域の人材や素材をいかして、さらに充実した学習になるようにします。
- ・「地域の行事にすすんで参加している」は、26.2ポイントと大きく減りました。村民運動会の中止など、中学生が地域と関わる行事が減っていることもあります。学校から地域に関わったり参加したりできる活動等の工夫も考えていきたいと思えます。また、地域の行事や活動への参加を積極的に促していきます。
- ・「保護者が気軽に訪れ、保護者と協力して教育を進める雰囲気となっている」は、肯定的評価が8.2ポイント増えました。保護者や地域の皆様と共につくる学校をめざして、風通しのよい学校をめざします。
- ・「お便りや通知、連絡などはわかりやすく適切になされている」は、86.9%で、昨年度より4.8ポイント増加しました。学校行事の工夫や、学校や生徒の様子を積極的に発信する、オクレンジャーなどのツールを有効に活用し適切に伝えるなど、開かれた学校づくりを推進していきます。
- ・「PTAによる活動が充実している」は0.5ポイント上がりました。評議員会や専門部会の皆様の協力やご尽力に感謝します。今後さらに活動の工夫や精選をして、多くの皆様に参加、活動していただけるPTA活動を保護者の皆様と共に進めていきます。

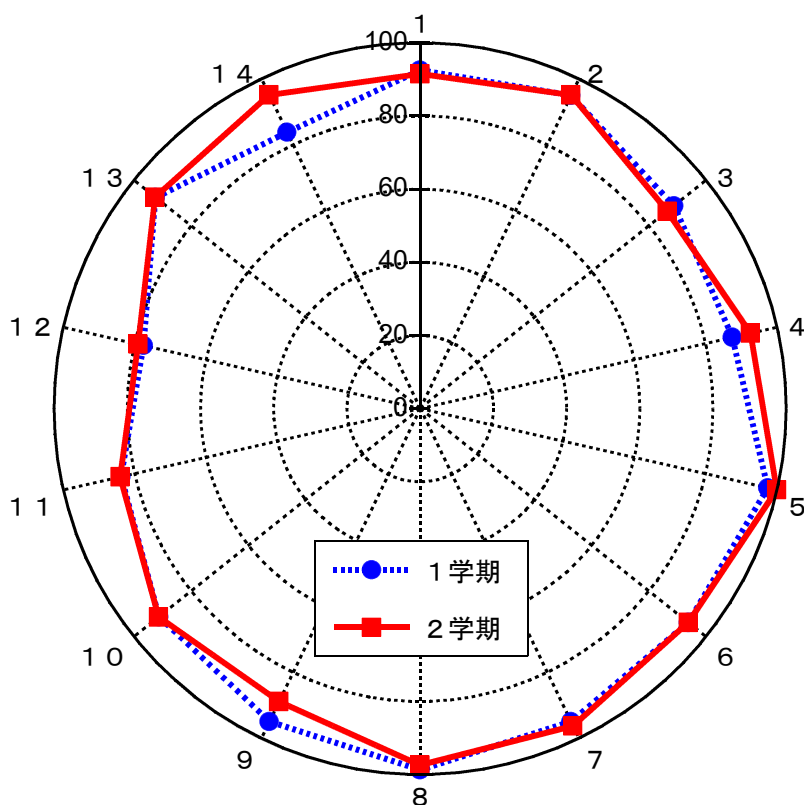
2 保護者アンケート結果

	評価項目
1	学校はお子様安心して、楽しく生活できる場所になっている。
2	子どもたちは、学校や地域で気持ちのよい挨拶ができる。
3	子どもたちに、学校生活や地域での生活で、相手の気持ちを考えて行動するなど「思いやる姿」が見られている。
4	子どもたちは、南牧祭や生徒会活動など自分のよいと思ったことを進め、自主的な活動に取り組んでいる。
5	子どもたちは、部活動に熱心に粘り強く取り組んでいる。
6	学校では、総合的な学習（農業体験学習やデイサービスとの交流など）などを通して、地域と連携した学習が行われている。
7	お子様は、村民運動会やボランティアなどの地域の行事に進んで参加している。
8	子どもたちにとって、授業は分かりやすく楽しいものとなっている。
9	授業の発言などをみると、子どもたちは自分の考えたことについて意見交換し合い「自分の考えや願いを伝え合う力」を伸ばしている。
10	家庭で、お子様は、継続的に学習に取り組んだり、計画的にテスト勉強に取り組んだりしている。
11	教師は、授業や授業以外の時間に子どもたちが学習を理解するまで丁寧に教えたり、説明したりしている。
12	教師は、授業で子どもたちの意見を良く聞いたり、子どもたちを認めたりすることを大切にしている。
13	教師は、子どもたちが安心して学校生活を送れるように、親身になって悩みを聞いたり相談にのったりして生活指導や生徒指導を適切に行っている。
14	学校から保護者に向けて出されている通信や文書、連絡などは、わかりやすく適切である。
15	通知表の内容や記述は、わかりやすく、納得できる。
16	学校は保護者が気軽に訪れ、保護者と協力して教育を進める雰囲気となっている。
17	学校の環境は、整備され気持ちよく保たれている。
18	PTAによる活動（広報活動、講演会、資源物回収など）が充実している。



3 生徒アンケートの結果と考察

	質 問 項 目	肯定的な回答 (%)	
		1 学期	2 学期
1	友だちと協力して、楽しく学校生活を送ることができた。	92.5	91.4
2	友だちを思いやり、相手の立場に立って行動することができた。	95.0	95.1
3	気持ちよく「あいさつ」がしっかりできた。	88.8	86.4
4	時間いっぱい清掃活動に取り組めた。	87.5	92.6
5	不要物を持ってこないなど、学校生活のきまりを守れた。	97.5	100.0
6	生徒会活動に関心を持ち積極的に参加した。	93.8	93.8
7	校内駅伝大会などの学校行事に積極的に取り組めた。	95.0	96.3
8	先生の説明や友だちの考えを聞くことができた。	98.8	97.5
9	自分の意見や考えを持って授業に取り組んでいる。	95.0	88.9
10	授業の内容や学習する内容を理解できている。	91.3	91.4
11	ノートやプリントは書き写すだけでなく、工夫して書くことができた。	83.8	84.0
12	自分の考えや意見を、先生・友だちに伝えたり、発表したりできた。	77.5	79.0
13	授業で知識を身につけたり、できるようになったりすることは楽しい。	92.5	92.6
14	わからない問題をそのままにしないで、解決しようとしている。	83.8	95.1



【考察】

- ・生徒アンケートでは、14項目中12項目で肯定的な評価が85%を超えました。
- ・1～7「学校生活に関するアンケート」では、すべての項目で肯定的な評価が85%を超えました。生徒会や行事、日々の活動などに精一杯取り組んでいる生徒が多いと考えます。
- ・1、2学期を比較すると「楽しく学校生活を送ることができた」と「あいさつ」の項目でそれぞれ0.9ポイント減、2.4ポイント減となっています。生徒が他者と関わったり協力し合ったりすることに達成感や楽しさを感じられるよう活動を工夫していきます。
- ・8～14の「学習に関するアンケート」では、全体的に肯定的な回答が多かったですが、「自分の考えや意見を伝えたり、発表したりできた」が、79%(2学期)と他の項目と比べて低い結果でした。表現力を高めることは重点課題として取り組んでいますが、生徒にはまだ苦手意識がある

と考えられます。授業だけでなく、生徒会や部活動など学校生活の様々な場面で、話し合ったり発表したりする機会を設け、自分の考えや意見をすすんで発信できる生徒の育成を図ります。

4 次年度（令和2年度）に向けて

中学校では再来年度（令和3年度）から新しい学習指導要領の実施となります。「主体的、対話的で、深い学び」や「何をどう学ぶか」など、これからの時代を生きる生徒に必要な力をつける学校づくりが進んでいきます。南牧中学校でも、小規模・少人数だからこそできる授業や、「ふるさと南牧」の人や資源をフルに活用した学習などを工夫し、特色ある学校をめざしていきます。

皆様からいただいたご意見をもとに、今年度の教育活動の成果と課題を丁寧に見返し、学校教育目標の実現に向けて、来年度も重点項目を「学力向上」「思いやりの心」「たくましい姿」「保護者・地域とともに」として学校運営に取り組んでいきます。取り組みの具体は、新年度の学校グランドデザインや授業参観等でご覧いただき、さらにご助言いただけると幸いです。

今後ともご理解・ご協力の程よろしく申し上げます。